

平成 22 年 7 月 8 日

7 月定例所長会見における横村所長挨拶内容

- 先月 6 月 25 日付けで柏崎刈羽原子力発電所長に就任した横村です。

本日は、私の就任後、初めての定例会見となりますので、まず、お集まりいただきました皆さまに、ご挨拶を申し上げたいと思います。

私は、この柏崎刈羽の地に赴任するのは、第一保全部長兼技能訓練センター所長として勤務して以来、6 年ぶり 4 度目となります。これまでに柏崎刈羽原子力発電所に通算で 12 年間にわたって勤務してきましたので、私にとってとても愛着のある柏崎刈羽の地であり、再び赴任することができたことを、大変うれしく思っております。

今後は、発電所長として、地域の皆さまのご意見を大事にし、地震からの復旧をはじめとする発電所運営に全力を尽くしてまいります。

発電所員や協力企業の皆さんと意思を一つにし、安全を第一に「災害に強い世界に誇れる発電所」になるよう精一杯努力するとともに、地域の一員として、この地の発展に努めてまいりたいと考えておりますので、前任の高橋に引き続き、なお一層のご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

それでは、本日の定例会見のトピックとして 4 つの話題を申し上げます。

- まずは、1 号機のプラント全体の健全性確認の進捗状況についてです。

1 号機のプラント全体の健全性確認につきましては、5 月 21 日から準備作業を開始し、5 月 31 日には制御棒を引き抜いてプラントを起動して、その後、実際に蒸気を発生させた状態で、各段階における評価を行ってまいりました。

各段階における評価の結果、地震による設備への影響はなく、プラントの安定運転に影響を及ぼすような不具合もないことから、今後も継続して運転することに問題がないことを確認いたしました。これらの評価結果につきましては、「柏崎刈羽原子力発電所 1 号機に関する新潟県中越沖地震後の設備健全性に係るプラント全体の機能試験・評価報告書」としてとりまとめ、昨日、原子力安全・保安院へ提出するとともに、同日、新潟県、柏崎市、刈羽村へもご報告をしたところです。

1 号機につきましては、今後、国の審議結果や地元自治体のご意向などを踏まえながら、総合負荷性能検査に向け、安全・安定運転を継続してまいります。

- 2点目は、「地域の皆さまへの説明会」についてです。

すでにご案内のとおり、来週 13 日に刈羽村にて、14 日には柏崎市にて、中越沖地震後の発電所の状況に関する「地域の皆さまへの説明会」を開催いたします。

今回の説明会は、中越沖地震以降 12 回目、今年 3 月以来の開催となりますが、前回以降の 1 号機のプラント全体の機能試験の状況や 2～5 号機の点検・復旧等の進捗状況、安全と品質向上に向けた取り組みなどについてご説明させていただく予定です。

- 3点目は、「ふれあい訪問」活動の実施についてです。

当発電所では、今月下旬から約 2 週間の予定で、社員がご家庭を訪問させていただき、地域の方々の声を直接お聴きする「ふれあい訪問」活動を実施いたします。

この活動は、これまでも年 2 回行っており、今回で通算 10 回目となりますが、私自身もこの「ふれあい訪問」活動に参加し、地域の皆さまからのご意見やご要望を直接お聴きしたいと考えております。

当発電所といたしましては、「地域の皆さまへの説明会」や「ふれあい訪問」など、今後もこうした様々な機会を通じて地域の皆さまの声や思いをお聴きし、発電所の業務運営にしっかりと反映してまいります。

- 4点目に、夏休み恒例のイベントである「ジュニアサイエンスアカデミー」についてご紹介します。

このイベントは、未来を担う地域の子供たちに科学にふれあい、親しんでもらうイベントとして毎年夏休みに実施しており、本年で通算 12 回目の開催となります。今年は 8 月 7 日～8 日の 2 日間、「気象」をテーマとして、サイエンス・レクチャーやサイエンス・キャンプを企画しております。

この他にも、夏休み期間中には、サービスホールにおける各種ミニイベントなど、ご家族でお楽しみいただけるイベントを開催する予定です。

- また、7 月は地元柏崎市のお祭り「民謡流し」や「たるにわか」などが開催されます。私自身も地域の皆さまと一緒に「民謡流し」に参加させていただき、少しでも多くの地域の方々とふれあい、貴重なご意見やお話を伺えればと考えております。

○ 最後になりますが、私は新潟県糸魚川市の生まれです。微力ながら安全第一で発電所運営に全力で取り組んでまいります。このことが柏崎刈羽の発展、ひいては新潟県の発展に少しでもお役に立てれば、これにまさる喜びはございません。どうぞ宜しくお願い致します。

○ 本日、私からは以上です。

以 上

添付)

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX
- ・ プレス公表（運転保守状況）

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(平成22年7月)

平成22年7月8日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況							補足説明	
			8	9	10	11	12	1	2		3
1号機 110万kW (S60.9.18運開)	第15回定期検査中 定検停止期間: H19.5.4~H22.6.6 現在調整運転中	第14回 H17.6.14~H18.5.30 停止期間 H17.6.14 ~ H18.4.30 (321日) (原子炉起動H18.4.26)	第15回定期検査による停止								
2号機 110万kW (H2.9.28運開)	第12回定期検査中 定検停止期間: H19.2.19~	第11回 H17.9.3~H18.5.9 停止期間 H17.9.3 ~ H17.12.25 (114日) (原子炉起動H17.12.22)	第12回定期検査による停止								
3号機 110万kW (H5.8.11運開)	第10回定期検査中 定検停止期間: H19.9.19~	第9回 H18.5.12~H18.9.15 停止期間 H18.5.12 ~ H18.7.27 (77日) (原子炉起動H18.7.24)	第10回定期検査による停止								
4号機 110万kW (H6.8.11運開)	第10回定期検査中 定検停止期間: H20.2.11~	第9回 H18.4.9~H19.1.11 停止期間 H18.4.9 ~ H18.12.14 (250日) (原子炉起動H18.12.11)	第10回定期検査による停止								
5号機 110万kW (H2.4.10運開)	第12回定期検査中 定検停止期間: H18.11.24~	第11回 H17.7.4~H17.11.2 停止期間 H17.7.4 ~ H17.10.8 (97日) (原子炉起動H17.10.8)	第12回定期検査による停止								
6号機 135.6万kW (H8.11.7運開)	運転中	第8回 H19.5.24~H22.1.19 定検停止期間: H19.5.24~H21.8.31 (831日) H21.12.26~H22.1.8 (14日) (原子炉起動H21.1.6)	第8回定期検査による停止 不具合調査のため計画停止								
7号機 135.6万kW (H9.7.2運開)	第9回定期検査中 定検停止期間: H22.4.18~H22.6.28 現在調整運転中	第8回 H19.11.15~H21.12.28 定検停止期間: H19.11.15~H21.5.20 (553日) H21.9.25~H21.11.10 (47日) (原子炉起動H21.11.8)	第9回定期検査による停止 燃料取り替えのため計画停止							【7号機】 ・6月28日に発電開始。(お知らせ済み)	

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (6月末現在)

6月	27.5%
22年度累計	23.6%
運転開始後累計	65.3%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (6月末現在)

6月	162,354
22年度累計	423,860
運転開始後累計	82,128,120

④ ドラム缶発生量(本) (H21年度第4四半期)

当期発生本数	1,149
貯蔵庫累積貯蔵本数	28,576
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (H21年度第4四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	12,672
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 構内従業員データ(人) (7月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率
県内	柏崎市	911	2,801	49%
	刈羽村	86	313	5%
	その他	103	1,173	17%
	小計	1,100	4,287	71%
県外		61	2,127	29%
合計		1,161	6,414	-
		7,575		100%
協力企業社数(社)		851		

※「比率」について端数処理の関係で数値と計が合わない場合がある。

⑦ 来客情報(人) (6月末現在)

	6月	年度累計
地元	915	5,138
県内	1,431	4,224
県外	2,777	6,999
国外	69	190
合計	5,192	16,551

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
7月15・16日	第141回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
7月15・22日	コアリズムを体験してみよう(柏崎エネルギーホール)
7月18日	Comfy サイエンススクール(カムフィー)
8月5日	次回定例所長会見予定
8月7・8日	ジュニアサイエンスアカデミー2010
8月20日	にいがたキッズプロジェクトIN柏崎・夢の森公園(夢の森公園)

インターネットホームページアドレス
<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/index-j.html>

東京電力株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)

プレス公表（運転保守状況）
～中越沖地震関連を除く～

平成22年7月8日
定例所長会見資料

No.	お知らせ日	号機	件名	内容
①	5月28日	3号機	原子炉建屋（非管理区域）における潤滑油漏れについて（区分Ⅲ）	<p>（事象の発生状況） 定期検査中の3号機において、平成22年5月27日午後2時26分頃、非常用ディーゼル発電機（A）の定例試験中に、原子炉建屋地下1階（非管理区域）のディーゼルエンジンと発電機の連結部から、潤滑油が床面に滴下していることを、当社社員が発見しました。床面に漏れた潤滑油は約80ミリリットルでした。</p> <p>（安全性、外部への影響） 非常用ディーゼル発電機の運転状況に異常はありませんでした。 また、漏れた油には放射性物質は含まれておらず、本事象による外部へ放射能の影響はありません。</p> <p>（対応状況） 非常用ディーゼル発電機を停止したことにより、潤滑油の滴下は停止しました。 漏れた油については、拭き取りによる清掃を実施しました。</p> <p><u>原因を調査した結果、当該連結部のオイルシールの材質が合成ゴムのため接合時の力加減でズレが生じ、このズレの影響でシール部にき裂が発生し、当該部から潤滑油の漏えいが発生したものと推定しました。</u> <u>今後、対策として以下のことを実施します。</u> ・<u>オイルシール接合面のズレが生じないように接合時に合わせ治具（合わせガイド）を用いて接着を行う。</u> ・<u>工事施工要領書のオイルシール取付手順に合わせガイドを使用する旨を記載するとともに、取付手順の確認をWチェックし作業を行い記録に残す。</u> ・<u>また、今回の不適合事例を関係者に対して周知徹底します。</u></p>
②	6月23日	2号機	原子炉建屋（管理区域）におけるけが人の発生について（区分Ⅲ）	—
③	7月5日	5号機	サービス建屋（非管理区域）におけるけが人の発生について（区分Ⅲ）	—